

オフィスきよみ 書籍を販売

【大阪】2024年の働き方改革が迫るなか、少しでも理解してもらえようように労務管理の重要性を訴えている「中小企業のためのトラック運送時間外労働削減の実務」を2日

に発売する社会保険労務士事務所オフィスきよみ（石原清美 特定社会保険労務士、大阪市福島区）。同書籍は、2024年問題の背景やリスクと罰則のほか、トラック運送事業に係る法規制・罰則、対策としての時間管理、労務管理におけ



る「2024年問題」とその対策、トラック運送業でよくある質問など9章に分けて、25年のトラック運送業務経験がある社労士のノウハウを

とところから一つずつ

実例に基づいて具体的な内容を掲載しており、すぐに実践できるようになってい

る。石原氏は「できるから一つずつ社にしてもらいた

リーフレット
取り組んでいただきたい。労働時間を中心に実例を掲載している」と話す。

また、「時間管理をしてドライバーの健康管理や行政処分の回避、労働条件向上で人員確保につなげてほしい。ドライバーが健康で働ける環境を整え、会社を成長させる次の一歩につなげるきっかけにしてほしい」と話す。

同書籍は、180頁で一冊2750円（税込み）。（中村優希）